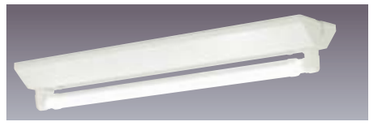
## ベースライト形

### 20形1灯式

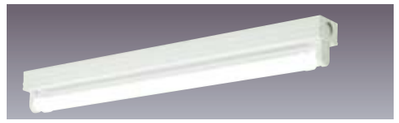
富 士 型 **FV201**



●電　圧:100V-242V
●本　体:SPCt0.4
●反射板:SPCt0.4 白
●質　量:0.43kg

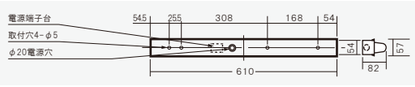
**￥2,900**

笠なし(トラフ)型 **FT201**



●電　圧:100V-242V
●本　体:SPCt0.4 白
●反射板:SPCt0.4 白
●質　量:0.5kg

**￥2,900**

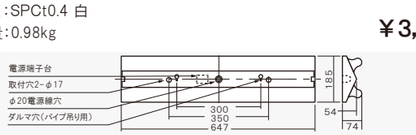



### 20形2灯式

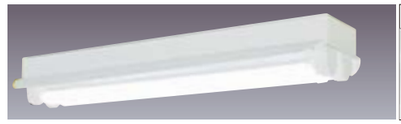
富 士 型 **FV202**

●電　圧:100V-242V
●本　体:SPCt0.4
●反射板:SPCt0.4 白
●質　量:0.98kg

**￥3,800**

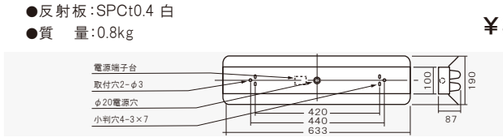



反射笠(笠付)型 **FA202**



●電　圧:100V-242V
●本　体:SPCt0.4 白
●反射板:SPCt0.4 白
●質　量:0.8kg

**￥3,800**

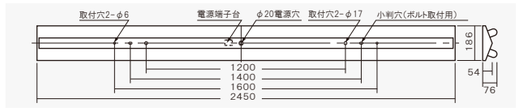



### 110形2灯式

富 士 型 **FV1102**

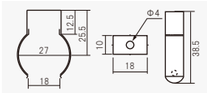
●電　圧:100V-242V
●本　体:SPCt0.5
●反射板:SPCt0.5 白
●質　量:5.9kg

**￥13,500**



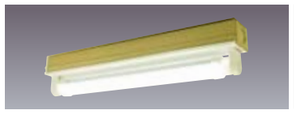

専用取付金具(付属)

落下・たわみ防止用
樹脂コーティング付




### 10形1灯式

笠なし(トラフ)型 **FT101**



●電　圧:100V-242V
●本　体:SPCt0.4 アイボリー
●反射板:SPCt0.4 白
●質　量:0.35kg
●サ イ ズ :W360×D50×H52

**￥1,800**

### プルスイッチ付対応形式

富士型、反射笠(笠付)、笠なし(トラフ)型の全形式について、
プルスイッチ付器具への対応が可能となっています。

※epicol専用器具の電源端子台は、接地用端子付です。
⚠ 法規(電気設備技術基準)に準拠したアース(接地)工事の施工をお願いします。

**お買い求め時の注意点**

■ 取付(LED)ランプの給電方式にあわせた配線にて納品させて頂いております。
■ 注意書きシールを添付させて頂いております。ご指定のシール貼付をご希望の場合には、販売店にご相談下さい。
■ 器具とLEDランプは別梱包となります。
■ 器具の保証期間は、取付(LED)ランプの保証期間に準じます。
■ 110形1灯式富士型、反射笠(笠付)型など、順次ラインナップする予定です。
詳しくは、販売店まで問い合せ下さい。※平成24年12月現在、LEDランプとセットでPSE取得申請中です。





## 配線変更(バイパス)工事について

■ 蛍光灯用照明器具にて、当社の直管形LEDランプをご使用頂くには、器具の配線変更(バイパス)工事が必要となります。
■ 口金は、全タイプG13(110形はR17d)となっています。
■ LEDランプの給電方式をご確認の上、ACライン又は別置電源とLEDランプが直結するように配線して下さい。
■ 110形のLEDランプを取付ける場合には、取付金具を事前にご検討下さい。
■ epicol専用器具を設置する場合は、ACラインと電源端子台が直結するように配線して下さい。
■ 埋込下面開放型を取付ける際には、開口寸法を事前にご確認下さい。
■ 照明機器工事の施工管理者は、有資格者であることが義務付けられています。
LEDランプ個別の取扱いについては、取扱説明書をご確認下さい。

### ⚠ 警告

● 器具の配線変更(バイパス)工事は必ず、工事店(有資格者)に依頼して下さい。(一般の方の電気工事は法律で禁止されています。)
● LEDランプは必ず、定格電圧±6%の許容範囲内でご使用下さい。
● 片側結線方式工事を施工した器具で、「蛍光灯」や「両側給電方式のLEDランプ」のご使用はお止め下さい。
(破損・損焼・事故の原因となります。)
● 非常用照明器具、防爆式器具でのご使用はお止め下さい。
(非常用照明器具でのLEDの使用は、建築基準法で禁止されています。)

### ⚠ 注意

● グロー(スタータ)式器具の場合、必ずグローランプを取外してご使用下さい。
● 2灯用以上の器具の場合、LEDランプと蛍光灯との併用はお止め下さい。
● 両側結線方式工事を施工した器具で、「蛍光灯」や「片側給電方式のLEDランプ」の使用はできません。
(点灯しません。)
● アース(接地)工事は、電気設備技術基準に準拠して行って下さい。

● 上記、警告・注意文に反したご使用の他、個別の取扱説明書に反したご使用の場合、保証の対象外となります。保証内容と併せて予めご確認・ご了承をお願いします。
● 蛍光灯用器具を再利用する場合、器具メーカーの保証期間を過ぎているものがほとんどです。当社では、再利用する器具の保証は致しかねますので予めご了承をお願いします。(導入されるお客様が責任を負うケースがほとんどですが、万が一の対応について、工事業者と事前にお打ち合わせすることをお奨めします。)
● 長期間安心してご使用頂くために、【工事施工後の絶縁抵抗の測定・確認、②必要に応じた漏電ブレーカーの併設、③照明機器の自主点検 】をおすすめします。

### ● 接地(アース)工事の種類　[PSE:技術基準の解釈 第29条第1項]

| 機械器具の区分 | 接地工事 |
|---|---|
| 300V以下の低圧用 | D種接地工事 |
| 300Vを超える低圧用 | C種接地工事 |
| 高圧または特別高圧用 | A種接地工事 |

【接地工事の省略ができるケース】●直流300V、または交流対地電圧150V以下の機器を乾燥した場所で使用する場合。●PSEの適用を受ける2重絶縁の機器を施設する場合。●低圧用の機器に電気を供給する電路の電源側に絶縁変圧器(二次電圧300V以下、定格容量3kV以下)を施設し、その負荷側電路を接地しない場合。●水気のない場所にある低圧用の機器に、漏洩遮断器(定格感度電流15mA以下、動作0.1秒以下)付きの電路で電気を供給する場合。等

### ● 器具1台あたりの絶縁抵抗値

| 電路の使用電圧の区分 | | 絶縁抵抗 |
|---|---|---|
| 使用電圧 | 対地電圧150V以下 | 0.1MΩ以上 |
| 300V以下 | その他 | 0.2MΩ以上 |
| 300V超過 | | 0.4MΩ以上 |

[PSE:技術基準 第58条]

●絶縁抵抗の測定が困難な場合には、使用電圧の区分に応じて、漏れ電流が1mA以下であればよい。
[PSE:技術基準の解釈 第14条第1項]

| | 絶縁抵抗 |
|---|---|
| 熱間 | 2MΩ以上 |
| 冷間 | 30MΩ以上 |

[JIS C 8156]

●熱間:点灯し温度が安定した直後の絶縁
●冷間:点灯しない状態の絶縁

## 品番構成

■LEDランプ

G L H D 40 SF・D

- タイプ　B:COBタイプ　G:高照度タイプ　T:スリムタイプ
S:LED3列配置(防犯灯推奨仕様)　F:別置電源形
- ランプの給電方式
L:両側給電
K:片側給電
- 電源の格納
H:内蔵
E:別置
- 入力電圧
D:100V～240V
- 大きさ・管長
10: 330mm
16: 588mm
20: 580mm
32: 1198mm
40:1198mm
110: 2367mm
- 管径・口金
SF:Φ30mm・回転式
S :Φ30mm・固定式
G :Φ30mm背面フラット・固定式
TF:Φ25mm・回転式
T :Φ25mm・固定式
- 光色
D:昼光色　DA:昼光色・高演色
N:昼白色　NA:昼白色・高演色
W:白　色　WA:白　色・高演色
WW:温白色　WWA:温白色・高演色
L:電球色　LA:電球色・高演色
※LEDカバーがクリアタイプ(透明)の場合、末尾に「C」

■ epicol専用器具

B FV 40 2

- 仕様　なし:標準仕様　B:防水仕様
- 型式
FV:富士型
FA:反射笠(笠付)型
FT:笠なし(トラフ)型
NV:直付下面開放型
NU:埋込下面開放型
- 適合LEDランプの大きさ
10: 330mm
20: 580mm
40: 1198mm
110: 2367mm
- 灯式
1:1灯式
2:2灯式

■ epicol専用器具セット

LEDランプと器具の品番を各々ご指定ください。

※大きさ・管長は、ピンを除いたLEDランプの長さです。
※LEDランプの品番構成はJEL801を参考にしていますが、大きさについては『40』と『20』のみの公表となっているため、その他は蛍光灯の大きさを品番として使用しています。